

## ポリウレタン2層低圧絶縁シート

総発売元 **フィスコインターナショナル株式会社**  
お問い合わせ **TEL 045(324)0646** (代) FAX 045(324)0647

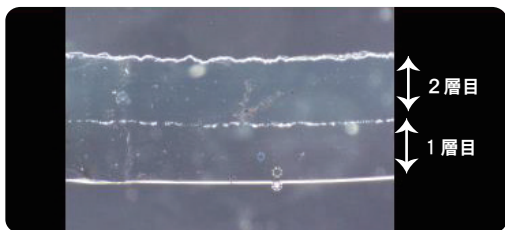
### 二層になって、より安全性を考慮した低圧絶縁シート 良いところは変えず、更に進化しました！！

特許出願中

製品仕様（性能向上のため、予告無く仕様変更する場合がありますご了承下さい）  
品名/商品コード：ポリウレタン2層低圧絶縁シート 1.5m/S0206F  
ポリウレタン2層低圧絶縁シート 5m/S0207F  
ポリウレタン2層低圧絶縁シート 1m毎カット販売/S0208F  
厚さ：0.4mm 幅：1000mm  
色：ピカイエロー（透明）  
表面加工：片面滑面加工処理  
梱包込み1.5m 約10kg、5m 約4kgの裏紙付きロール状でお届けします。

### 二層構造で安全性の向上

二層構造にする事で、製品としての安全性の向上、使用される方の安心感をより感じて頂く為にリニューアルしました。見た目も触った感触も旧シートとほぼ変化なし。使用感が変わる事はありません。しかし特殊な顕微鏡で断面を確認すると、1層目クリア/2層目ピカイエローの層がはっきりと分かれています。



### ピカイエローの透明である安全への捉え方

透明シートは「作業部以外の通電部分が見えるから恐怖感がある」というご意見を耳にします。私たちの捉え方は「見えるから怖い、怖いから用心する、用心するから事故が減る」と考えています。養生の裏にある危険な箇所を強く意識することで、慎重な作業を促すよう透明にしました。しかし、クリアな透明では養生の範囲を確認するのは容易ではありません。その為、ピカイエローの明るい透明にする事で養生の範囲を目視にて容易に確認する事が出来るようになりました。

### 切って使える利便性

1000mm巾のロール巻きで切断して使用でき、従来の風呂敷状の低圧絶縁養生シートと比較しても大変経済的。シートの素材も柔軟で、小さい断片で使用する細部の凹凸に追従した絶縁が可能になります。

### 繰り返し使用可能

強度が高く劣化が少ないポリウレタン素材の為、繰り返し使用可能です。但し、使用場所により紫外線劣化などがあり、ピカイエローが変色する場合がございます。その際は使用をお控え下さい。



左：通常ピカイエローの状態  
右：紫外線劣化した状態

### 人に優しく強靱な素材は、試験結果でも実証

耐摩耗性がゴム・樹脂・金属の中では最高水準で、衝撃強度が高く、低温や繰り返し屈曲に極めて強いポリウレタン素材（エーテル系）です。また、耐油性・耐オゾン・耐薬品も極めて良好なため、劣化が少なく長期使用が可能。食品衛生法に適合しているため、肌にも優しい安心素材です。

〔3号ブラッドライバーブレードによる突き刺し強度試験において、プラスチック製低圧養生シート（黄色のプロシキ状2重化製品）と比較し、ポリウレタン低圧絶縁シート（本製品）1重の性能が上回っています。〕  
〔国内有名繊維メーカーでの試験結果〕

### 1000V・3000V/分 耐電圧試験済み

本製品は、自社規定により1000V・3000V/分の耐電圧試験を行っておりますが、低圧回路近傍作業時の絶縁防護用シートとしてご使用ください。

## WE LOVE TECHNOLOGY OF JAPAN.

その他不明な点やご質問は、弊社までお問い合わせ下さい。

### ご注意

本製品使用中の感電及び短絡事故に、弊社として補償又は責任を負うものではありません。また、熱可塑性エラストマーの分子構造上、アークや炎、ハンダゴテを当てますと融解しますのでご注意ください。せまい作業場所でのご使用時は、養生面裏側など、見えない部分に危険が潜んでいますのでご注意ください。製造上、2層の間に空気が入る場合があります。安全面での問題はございません。樹脂の特性により、硬さに多少の誤差がございます。

安全のため下記事項を熟読し、ご理解いただいたうえでご使用下さい。

電源装置等の発熱する箇所への養生は、冷却ファン等の通気口を密閉しないようご注意ください。また、120℃以上の高温部には絶対に使用しないで下さい。なお、必要以上の力を加えますと破断し、短絡事故の原因となりますのでおやめ下さい。使用前点検でキズや汚れが発見された場合は、即時使用を中止して下さい。ご使用方法並びにご使用箇所は、お客様が定めた安全規定の範囲でお願いいたします。本製品は労働安全衛生法による定期自主検査対象の適用外製品です。

絶縁製品の定義：本製品を含めた絶縁製品とは、接触による短絡・感電防止を目的としたデリケートなものです。激突・破裂・飛来・鋭利な物が刺さる過度な事象を遮断する機能は有していません。製品の性能を超えた使用または製品への過信は、思わぬ事故を誘発する恐れがありますので、十分にご注意ください。